

警告・エラーイベントが登録される現象について
ホスト OS に登録されるイベントログ

現象1

仮想マシン起動時に、イベントログ(システムログ)に以下のエラーイベントが登録される。

種類:エラー

ソース:VMSMP

イベント ID:26

説明:

"任意の仮想マシン名"のネットワーク ドライバーは、サーバーが要求しているバージョンと互換性がないため読み込むことができません。サーバー バージョン 3.2、クライアント バージョン 0.1 (VMID)

発生状況

・ゲスト OS に Windows server 2008 /Windows Vista SP1 をインストールした時

解説

仮想マシン上のネットワーク ドライバが、Hyper-V の仮想化スタックと互換性がないことを示すメッセージです。運用上問題ありません。

統合サービスの適用により、仮想化スタックの整合性が保たれ、登録されなくなります。

現象 2

仮想マシン起動時に、イベントログ(システムログ)に以下のエラーイベントが登録される。

種類:エラー

ソース:storvsp

イベント ID:5

説明:

"任意の仮想マシン名" の記憶装置は、サーバーが要求しているバージョンと互換性がないため読み込むことができません。サーバー バージョン 4.2、クライアント バージョン 0.1 (VMID)。

発生状況

・ゲスト OS に Windows server 2008 /Windows Vista SP1 をインストールした時

解説

システムに影響のないメッセージです。

統合サービスの適用により、登録されなくなります。

現象 3

仮想マシン起動時に、イベントログ(システムログ)に以下の警告イベントが登録される。

種類: 警告

ソース: VMSMP

イベント ID: 27

説明:

"任意の仮想マシン名"のネットワーキング ドライバーが読み込まれましたが、サーバーからの別のバージョンが含まれています。サーバー バージョン 3.2、クライアント バージョン 0.2 (VMID)。

発生状況

- ・旧バージョンの統合サービスがインストールされている仮想マシンを起動した時
- ・ゲスト OS に Windows Server 2008 SP2/Windows Vista SP2 をインストールした時

解説

仮想マシン上の統合サービスのバージョンが古い為に出力されるメッセージです。
統合サービスのバージョンアップにより、登録されなくなります。

現象 4

仮想マシン起動時に、イベントログ(システムログ)に以下の警告イベントが登録される。

種類: 警告

ソース: storvsp

イベント ID: 6

説明:

"任意の仮想マシン名"の記憶装置が読み込まれましたが、サーバーとバージョンが異なります。サーバーのバージョン 4.2、クライアントのバージョン 2.0 (VMID)。

発生状況

- ・旧バージョンの統合サービスがインストールされている仮想マシンを起動した時
- ・ゲスト OS に Windows Server 2008 SP2/Windows Vista SP2 をインストールした時

解説

仮想マシン上の統合サービスのバージョンが古い為に出力されるメッセージです。
統合サービスのバージョンアップにより、登録されなくなります。

現象 5

イベントログ(システムログ)に以下のエラーイベントが登録される。

種類:エラー

ソース:VMSMP

イベント ID:32

説明:

スイッチ " のポート " へ NIC ' 物理的なネットワークカード名 ' を接続できませんでした。状態 = C000003A

発生状況

・Hyper-V マネージャから外部仮想ネットワークを作成または削除した時

解説

システムに影響のないメッセージです。

ポート名とスイッチ名が空の状態であれば、運用上問題ありません

現象 6

Hyper-V 起動時に、イベントログ(アプリケーションログ)に以下の警告イベントが登録される。

種類:警告

ソース:winlogon

イベント ID:6004

説明:

winlogon 通知サブスクライバ <Trusted Installer> で重要な通知イベントに失敗しました。

発生状況

・Hyper-V をインストールした時

解説

Trusted Installer サービスが、シャットダウンにより強制終了されたことが原因です。

再起動時に登録されている場合は、運用上 問題ありません。

現象 7

仮想マシン起動時に、イベントログ(Hyper-V)に以下の警告イベントが登録される。

種類: 警告

ソース: Microsoft-Windows-Hyper-V-Integration-KvpExchange

イベント ID: 4130

説明:

仮想マシン '仮想マシン名' には古いバージョンの統合サービスがインストールされています ('6.1.7600.16385')。互換性の問題を回避するには、ゲスト オペレーティング システムの統合サービスを '6.1.7601.17514' にアップグレードしてください。(仮想マシン ID '仮想マシン ID')

発生状況

- Windows Server 2008 R2 SP1 環境で、以下の条件を両方満たす統合サービスがインストールされている仮想マシンを起動した時
 - Windows Server 2008 R2 で提供されている
 - Windows Server 2008 R2 SP1 で提供されている統合サービスよりも古いバージョンである
- Windows Server 2008 R2 SP1 環境で、ゲスト OS に Windows Server 2008 R2 RTM/Windows 7 RTM をインストールした時

解説

仮想マシン上の統合サービスのバージョンが古い為に出力されるメッセージです。統合サービスのバージョンアップにより、登録されなくなります。

現象1

ハードディスクを追加した仮想マシン上でイベントログ(システムログ)に以下のエラーイベントが登録される事がある。

種類:エラー

ソース:VDS Basic Provider

イベント ID:1

説明:

予期しないエラーが発生しました。エラーコード : 490@01010004

発生状況

・仮想マシン上にハードディスクを追加した時

解説

VDS サービスがディスクを接続されたコントローラのパス情報を取得出来ない事が原因です。
運用上問題ありません。

ゲスト OS（Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003）に登録されるイベントログ

現象1

ゲスト OS のイベントログ(システムログ)に以下の警告イベントが登録される。

種類: 警告

ソース: Netvsc

イベント ID: 13

説明:

Microport の初期化に失敗しました。理由 = 。

発生状況

・ゲスト OS 上にインストールされている旧バージョンの統合サービスをバージョンアップした時

解説

バージョン ミスマッチを警告するために一時的に記録されるメッセージであり、アップデート後のドライバは、ゲスト OS リブート後にロードされ、正常に動作します。

運用上 問題ありません。

現象1

ゲスト OS のイベントログ(アプリケーションログ)に以下の警告イベントが登録される。

種類: 警告

ソース: Event System

イベント ID: 4098

説明:

COM+ イベントシステムは、サブスクリプション{2F519218-754D-4CFE-8DAA-5215CD0DE0EB}で Logoff メソッドでの開始に失敗しました。サブスクライバは、HRESULT800706BF を返しました。

発生状況

・ゲスト OS をインポートした時

解説

システムに影響のないメッセージです。

sysprep 実行後に展開したイメージを起動した際のイベントであれば、運用上 問題ありません。

現象 2

ゲスト OS のイベントログ(アプリケーションログ)に以下の警告イベントが登録される。

種類: 警告

ソース: Event System

イベント ID: 4106

説明:

COM+ イベント システムは壊れた IEventSubscription オブジェクトを検出しました。

COM+ イベントシステムはオブジェクト ID {2F519218-754D-4CFE-8DAA-5215CD0DE0EB}を削除しました。

今後イベントが発生した場合、サブスクライバには通知されません。

発生状況

・ゲスト OS をインポートした時

解説

システムに影響のないメッセージです。

sysprep 実行後に展開したイメージを起動した際のイベントであれば、運用上 問題ありません。

ゲスト OS (Windows XP) に登録されるイベントログ

現象1

ゲスト OS のイベントログ(システムログ)に以下の警告イベントが登録される。

種類:エラー

ソース:Service Control Manager

イベント ID:7005

説明:

LoadUserProfile の呼び出しは次のエラーで失敗しました:

デバイスの準備ができていません。

詳細な情報は、<http://go.microsoft.com/fwlink/events.asp> の [ヘルプとサポート センター] を参照してください。

発生状況

・ゲスト OS をインポートした時

解説

sysprep.exe -mini を実行した後、Windows XP ベースのコンピュータに初めてログオンしたとき、登録されることがあるメッセージです。

初回ログオン時に登録される場合は、運用上 問題ありません。